

三陸の海を放射能から守る

岩手の会

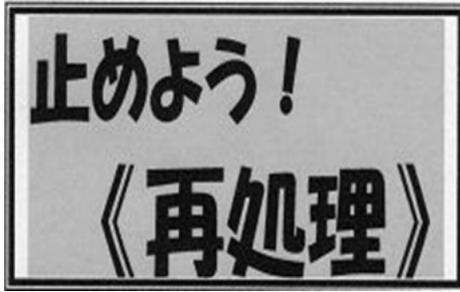
郵便振替 02240-5-102650

《再処理 / 岩手の環境》

http://homepage3.nifty.com/gatayann/env.htm

《まった再処理分庫》

http://briefcase.yahoo.co.jp/kimag



《天恵の海》

2011(平成23)年

3月4日

第94号

編集事務局 S.Oshida

TEL・FAX 019-623-1636

## 第2回六ヶ所村ラブソディー東日本市民サミット開催

# 見えてきた!

### 仙台集会

開会集会



# 2年延期を無期延期へ!



受付

再処理工場二年延期を無期限延期へ!  
今こそ繋がり動くとき  
広瀬剛史実行委員長  
先ず、実行委員会を代表して広瀬剛史さんが挨拶を行いました。  
六ヶ所サミットの運動は参加者自身が主体となつて議論し、自分たちで決定し、動き出すという自治的市民の企画として行いました。四つ

第二回六ヶ所村ラブソディー東日本市民サミットが、二月二六、二七日の両日、仙台市市民活動サポートセンターに約一四〇人を集めて開催されました。二年前、盛岡集会以て提起された四つのアクションプランは大きく前進し、市民のネットワークも着実に拡大していることが確認されました。  
集会では『二年延期を無期延期へ!』を具体的に実現させるための討論が続きました。経済性分科会では「再処理費用が電気料金として徴収されている。再処理の巨額の浪費を明らかにしよう」と語られ、技術面分科会では「欠陥技術で日程を強行すれば必ずやトラブルに陥る」と指摘され、ぶんぶんカフェ分科会では新しく結集した人達、四七人も賑やかなおしゃべりがなされました。二日目の全体会では「廃液放出が減少している今こそ、六ヶ所工場周辺の放射能汚染マップを使って事実を知らせよう」等々、具体的な意見が出されました。  
「二〇一二年十月を無期限延期で迎えよう!」という熱い思いのもと、みんなで知恵を出し合う実りある集会となりました。

再処理工場二年延期を無期限延期へ!  
今こそ繋がり動くとき  
広瀬剛史実行委員長  
先ず、実行委員会を代表して広瀬剛史さんが挨拶を行いました。  
六ヶ所サミットの運動は参加者自身が主体となつて議論し、自分たちで決定し、動き出すという自治的市民の企画として行いました。四つ  
のアクションプラン報告  
『市民版グリーンエネルギー政策プロジェクト』  
『全国署名』  
『エネルギーシフトを考えよう』  
『みんなで作るキャンペーン』  
四つのアクションプランから報告がありました。  
このあと全体会として、六ヶ所工場の「経済性」分析、「技術面・放射能汚染」についてプレゼンテーションがなされました。

のアクションプランが生み出され、紆余曲折を経て一定の活動を蓄積して現在に至っています。一方再処理工場は今や二年延期を発表せざるを得ないところまで追い込まれています。盛岡集會から二年経た現在、どうすれば再処理工場を止めることが出来るのか、戦略や政策を練り上げる話し合いの場が必要です。常に「初めて知った」という人もいたのであり、新しく関心を持ち始めた人達も迎え入れながら融合し継続させて行く運動に行きたいと思っています。

「我が家の電気料金」から再処理の経費が...

「経済性」分科会

実行委員のAさんが報告しました。

二〇〇五(平成一七)年に「特定放射性廃棄物の最終処分に関する法律」というのが出来て高レベル放射性廃棄物費用を、特定放射性廃棄物処分費として電力原価に算入することになりました。要するに一般家庭の電気料から原発のごみの処分や廃炉の費

用を負担させる法律が成立してしまつたので、Aさん宅の本年十一月の電気代請求伝票を見ると二二七キロボト時で六二七六円しかし伝票のどこを見ても、特定放射性廃棄物処分費が見当たりません。この点について、アドバイザーの山田清彦さん(元三沢市議)は、経産省に問い合わせさせて調べたことがあります。(左表の通り)。Aさんの場合、東北電力なので十一月分は五

図2 各電力会社

Table with 2 columns: Power Company, Price per kWh. Includes Hokkaido, Tohoku, Tokyo, Chubu, Hokuriku, Kansai, China, Sanyo, Kyushu.

「バックエンド」とは「最終処理」と訳され、使用済み燃料再処理や老朽原発解体などのことです。

図1 経済性分科会に関わる主な統計数値

核燃施設 1985年度予想価格 合計 約9600億円... 2010年度実価格 合計 約2兆6830億円... \*総合資源エネルギー調査会 2004年 2011年度原子力予算案 合計 4329億円...

六ヶ所工場アクティブ試験 今後の日程 2010年9月10日 日本原燃、保安院へ稼働2年延長計画書を提出 2011年4月頃、再度化学試験(低模擬廃液)5,6月頃から放射能実廃液を用いた試験 2012年10月竣工予定 ガラス固化試験合格(あまり見通し、たまたま) この頃「新型」溶融炉完成。

無期限延期に持ち込む 絶好のチャンス 技術面放射能汚染 分科会 実行委員のMさんがアドバイザーの小山英之さん(美浜の会)や永田文夫さん(岩手の会)から取材しブレゼンテーションを行いました。今後、再処理の経済的な問題を基本資料をそろえて全体が見渡せるような形で学習し公表する必要があると話し合われました。

再処理汚染マップ 再処理工場周辺放射能汚染マップ(A4カラー版)が出来あがりました。拡大コピーするとポスターやパネルとしても使えます。申し込みは「岩手の会・原田」へ TEL・FAX 〇一九(六三三)三三六一 個人で少数数の場合は送料のみ。団体など大量の場合は 一部二円と送料

再処理の危険を伝えよう ぶんぶんカフェ分科会 四つの分科会に分かれてコーヒーを飲みながら再処理工場について語り合いました。ミツバチの羽音(Buzz)は「Buzzコミュニケーション」です。二日目の全体会では 各分科会の様子が報告され、如何にしたら無期限を実現できるか話し合いました。

第二回市民サミット 仙台宣言採択 以上の討議を踏まえ「仙台宣言」が、サミットガールズの三人によって力強く読み上げられ採択されました。

まとめとして 六ヶ所工場の技術的問題の解決の見通しはない。各段階の節目で私たちの動ける体制とアクションを準備し追い詰める。放射能汚染の問題は青森や三陸の食を享受するすべての人々に関わる問題であり生産者・生活者から離れることなく汚染の事実を広める。特に「汚染マップ」について、放射能が少なくなっている今だからこそ、事実を広く伝えたい。運動を積み上げ、二〇一二年夏頃に第三回サミットを開催し、本格稼働を食い止める。